

この用紙は参考書式ですが、必要事項を記載のうえご利用されても結構です。

日本弁護士連合会 御中

綱 紀 審 査 申 出 書

〔 1 〕 綱紀審査の申出の年月日

平成 年 月 日

〔 2 〕 綱紀審査申出人について

氏名	印
住所 〒	

(法人その他の社団・財団の場合)	
名称	
代表者または管理人の氏名	印
住所 〒	

(注) 法人その他の社団・財団の場合は、代表者または管理人の資格を証する書面(登記簿謄本等)を添付。

綱紀審査申出人が複数の場合

各綱紀審査申出人につき上記必要記載事項を明記し、別紙として添付してください。

代表者一人を選任の上、氏名(又は名称)及び住所を記載してください。

綱紀審査申出人代表者氏名
住所 〒

(法人その他の社団・財団の場合)
綱紀審査申出人代表者名称
住所 〒

〔 3 〕 対象弁護士等(対象となる弁護士または弁護士法人)について

(弁護士の場合)	
氏名	
懲戒の請求をした弁護士会の名称	弁護士会

(弁護士法人の場合)

名称

主たる法律事務所の所在地

懲戒の請求をした弁護士会の名称

弁護士会

〔 4 〕 懲戒の請求をした年月日  年  月  日

〔 5 〕 日本弁護士連合会がした懲戒請求者からの異議の申出を棄却または却下する旨の決定の通知を受けた年月日  年  月  日

〔 6 〕 教示の有無及びその内容(いずれかに 印を付してください。)

前記の通知には、通知を受けた日の翌日から起算して30日以内に、日本弁護士連合会に対して綱紀審査の申出ができる旨の教示が(  ・  )

〔 7 〕 綱紀審査の申出の趣旨及び理由(書ききれない場合は、別紙として添付してください。)